

使用する前に必ずよく読んで正しく使いましょう

みのる さとも分離機

STB-1

取扱説明書



はじめに

- このたびは、本機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 本機は、里芋の親芋と、子芋・孫芋を分離するための機械です。目的以外の作業や改造などは決してしないでください。
- ご使用される前には本書を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上の観点から、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、本書の内容及びイラストなどの一部が本機と一致しない場合もありますが、ご了承ください。
- ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- 本書では、特に重要と考えられる取り扱い上の注意事項について次のように表示しています。

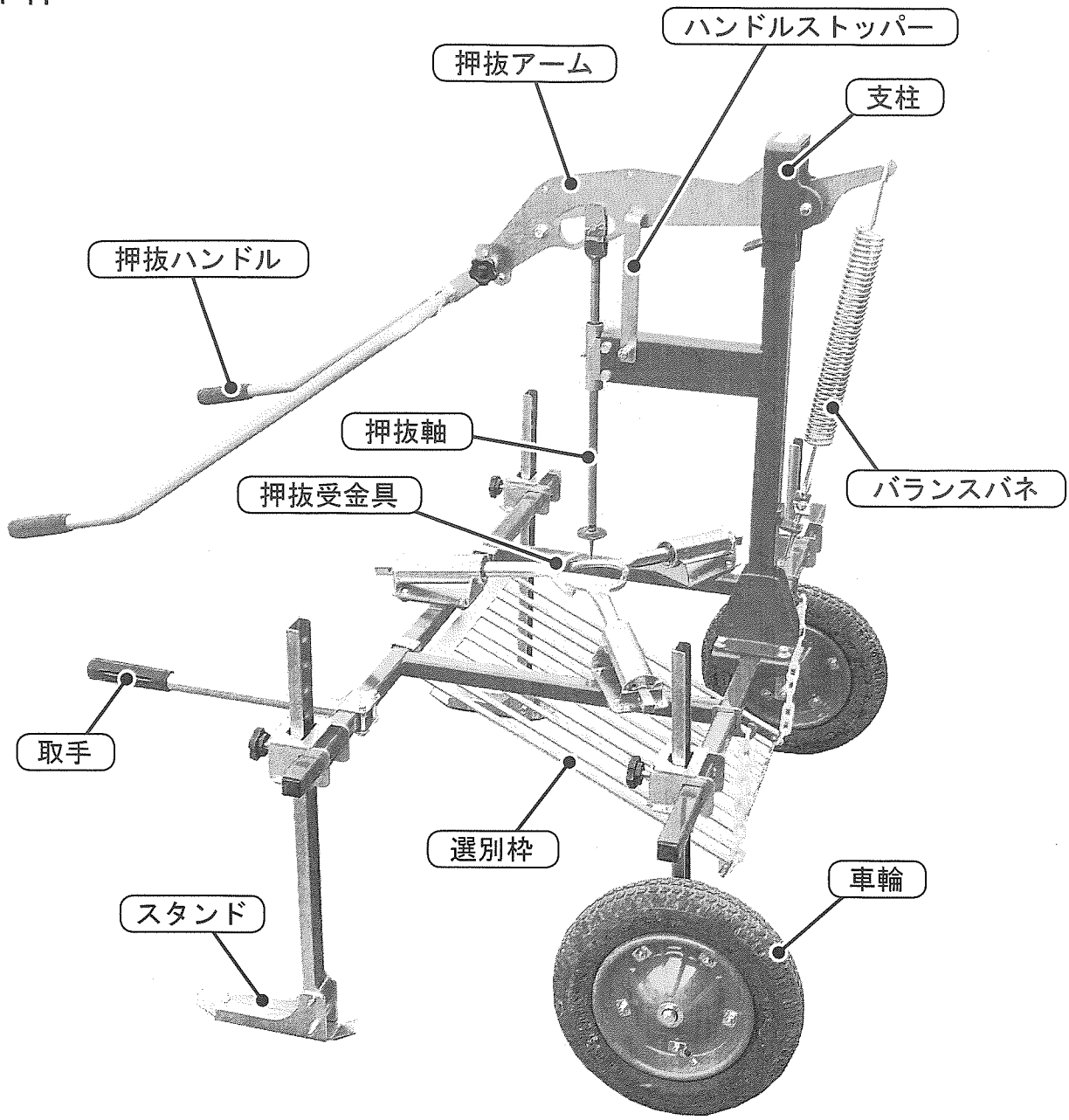
表示	重要度
 注意	その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものを示しています。
 重要	この項目に従わなかった場合、物的損害をこうむる恐れのあるものを示しています。 また、商品の性能を発揮させるための注意事項を説明しています。よく読んで商品の性能を最大限発揮してご使用ください。

目次

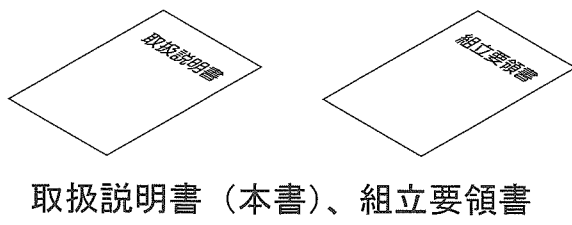
各部の名称	1	作業のしかた	7
各部のはたらき	2	使用上の注意	7
押抜ハンドル	2	操作方法	7
ハンドルストッパー	2	作業後の洗浄・保管	8
ステー取付座	2	お手入れ	8
選別枠	2	保管しかた	8
押抜軸・押抜受金具	3	不調時の処置	8
バランスバネ	3	サービス資料	9
取手	3	商品の保証	9
安全に作業をするために	4	サービスネット	9
安全表示ラベル	5	補修用部品供給期間	9
作業前の準備	5	主要諸元	9
里芋について	5	保証書	裏表紙
機械の設置	5		
機械の調節	6		

各部の名称

■ 本体



■ 付属品

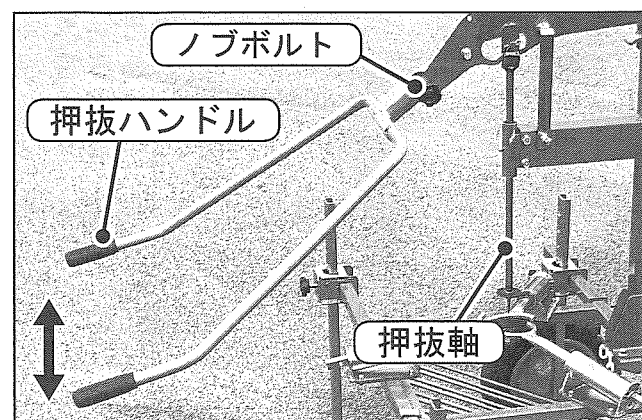


取扱説明書（本書）、組立要領書

各部のはたらき

■押抜ハンドル

両手で操作して押抜軸を上下させます。作業しやすい高さに調節して、ノブボルトを確実に締め付けてください。

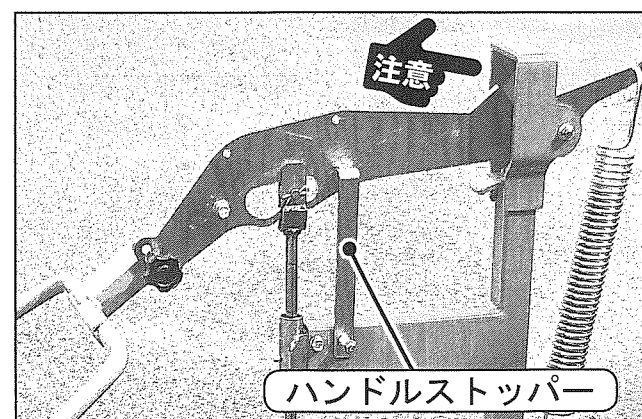


重要

片手で操作したり、横方向に力をくわえないでください。ハンドル操作が重くなる恐れがあります。

■ハンドルストッパー

運搬時、押抜ハンドルを固定します。解除するときは、押抜ハンドルを下げながら行なってください。

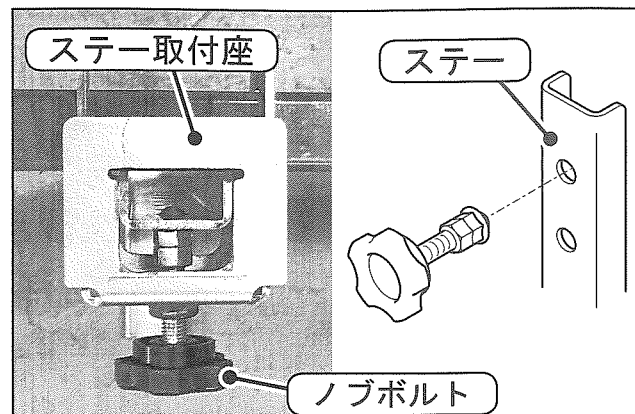


！注意

押抜アームと支柱のスキマに手を近づけないでください。ケガを負う恐れがあります。

■ステー取付座

フレームの高さや輪距を調節するときに、使用します。ノブボルトの先端をステーの穴に挿入して確実に締め付けてください。

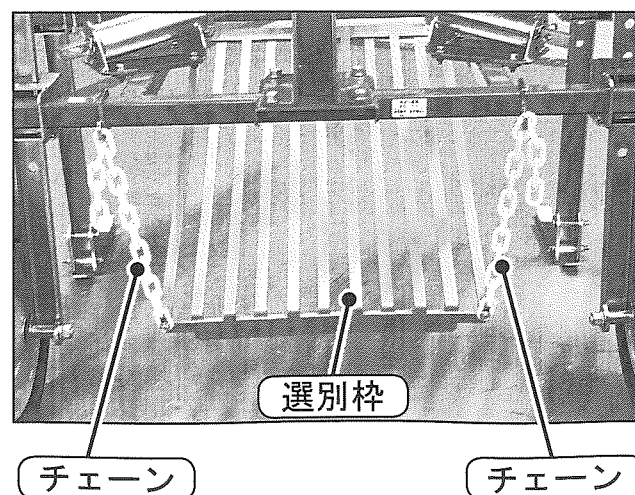


重要

- ノブボルトを操作するときは、車輪やスタンドに負荷がかからないように、フレームを少し持ち上げてください。
- 作業開始前に、ノブボルトのゆるみがないか確認してください。

■選別枠

里芋の土と子芋・孫芋を選別します。選別枠の角度は、チェーンで調節できます。

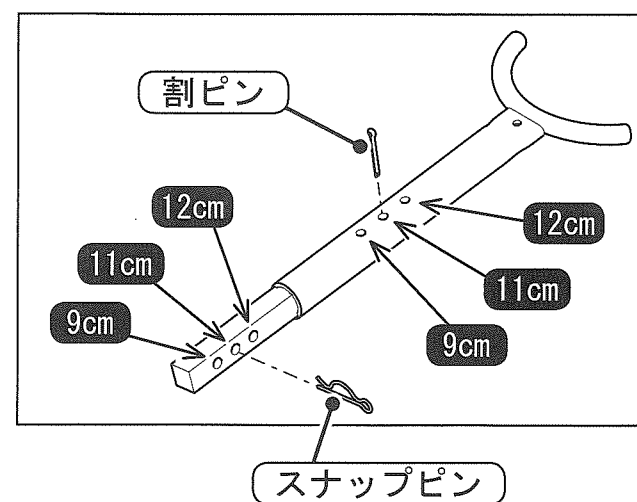
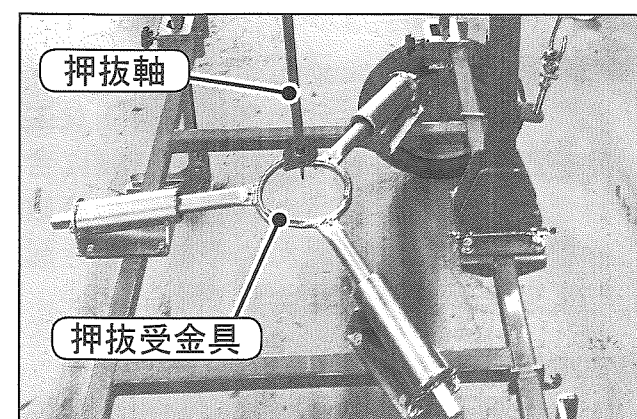


各部のはたらき

■押抜軸・押抜受金具

押抜受金具中央のリングに里芋を載せ、押抜軸で押し抜きます。

中央のリングの大きさは、2本のピンの位置を変えることで、9・11・12cmの3段階に調節できます。
(リングの大きさは目安です)



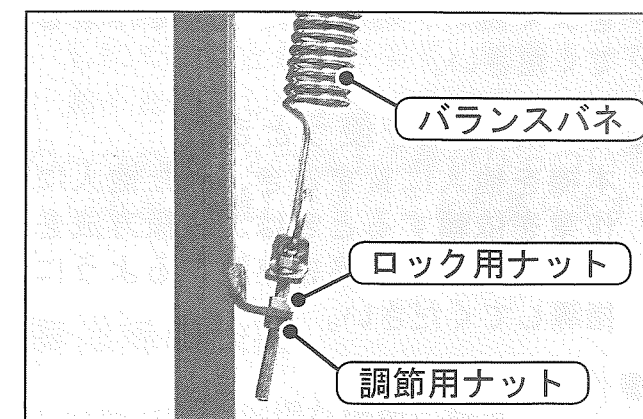
重要

- ピンの位置を変更するときは、スナップピンを外して、割ピンを先に穴にセットしてからスナップピンをセットしてください。
- 調節するときは、割ピンとスナップピンを同じ穴位置へセットしてください。違う穴位置にセットすると、押抜受金具が正常に作動せずうまく分離できない場合があります。

■バランスバネ

押抜ハンドルから手を放しても、バネの力で押抜ハンドルが上がります。

- 上側のナットを緩めます。
- 下側のナットを回してバネの強さを調節して、上側のナットを締め付けます。

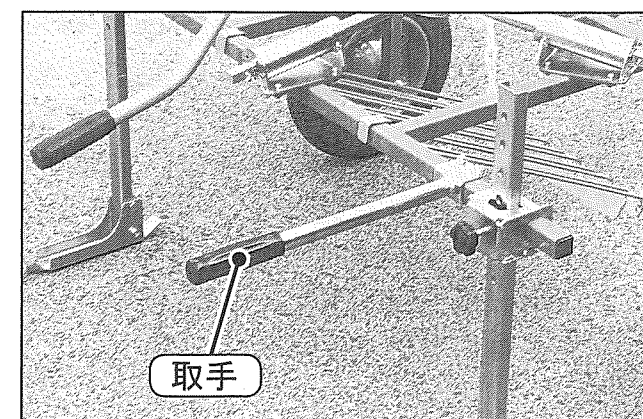


！注意

バランスバネを調節するときは、必ずハンドルストッパーを解除してください。ケガを負う恐れがあります。

■取手

押し抜き作業中、本機の位置をずらすときに使用します。作業しやすい位置に取り付けてください。



安全に作業をするために

本機の安全に係わる特性を、以下に記述します。内容を十分に理解されたうえで、安全に作業してください。

■使用する前に

- 「取扱説明書」をよく読んで
本機を使用する前に必ず、本書および本機に貼ってある安全表示ラベルをよく読み、理解したうえで作業してください。

- 他人が本機を使うときは
本機を他人に貸すとき、また他人に作業を依頼するときは、取扱方法をよく説明し、本書を熟読するように指導してください。

- 作業時の服装
作業するときは、必ず手袋および農作業用の服装、靴を着用してください。

■作業を開始する前に

- 作業前点検
作業する前に、各部の点検・注油を行なってください。

■作業時は

- 作業時は、周りの人に注意
作業中は、作業員以外の人には本機に近づかないでください。傷害事故を引き起こす恐れがあり危険です。
- 作業開始時は声をかけあって
作業を開始するときは、周囲の安全を十分確認してください。特に補助者とともに作業するときは、声をかけあって安全を確認してください。怠ると傷害事故の原因となり危険です。

■作業が終わったときは

- 機械のお手入れ
作業が終わったらその日のうちに土や汚れを落とし、乾燥させてください。怠ると機械の錆や故障原因となる恐れがあります。

■点検・整備時は

- 点検・整備は、適正な工具で
点検・整備を行なうときは、適正な工具を正しく使用してください。間に合わせの工具で行なうと、整備中の事故や整備不良による思わぬ事故を引き起こす恐れがあり大変危険です。

- 本機の改造は禁止
本書記載以外の部品の取り付けや改造は、絶対にしないでください。本機の故障の原因になるばかりでなく、思わぬ事故の原因となり大変危険です。

■移動・運搬時は

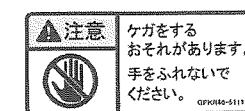
- しっかりと固定
軽トラックなどで運搬するときは、ハンドルストッパーをかけ、インシュロックタイなどでハンドルストッパーが抜けないように固定してください。また本機のフレームをロープなどでしっかりと固定してください。本機の故障の原因になるばかりでなく、思わぬ事故の原因となり大変危険です。

■格納・保管時は

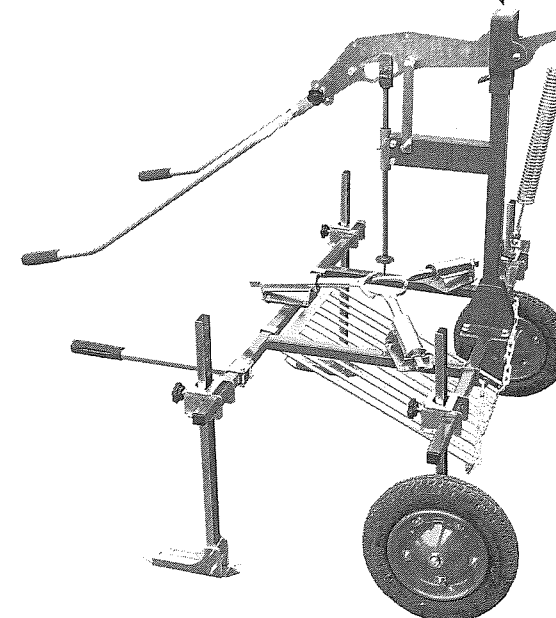
- 格納・保管方法
平坦で広く、直射日光の当たらない場所で格納・保管してください。狭い場所に保管していると思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。

安全表示ラベル

- 本機には、安全に作業していただくため、安全表示ラベルが貼付してあります。必ずよく読んでこれらの指示に従ってください。
- 安全表示ラベルが破損したり、はがれたり、読めなくなった場合は、販売店に連絡し、交換してください。
- 汚れた場合はきれいにふき取り、いつでも読めるようにしてください。
- なお、安全表示ラベルが貼り付けてある部品を交換する場合、同時に安全表示ラベルも購入してください。



ケガ注意マーク
(OPKR40-51111)



作業前の準備

■里芋について

- 土が多く付着して本機に載せるのが重い場合は、ある程度土を落としてから載せてください。
- 本機に載せる前に、茎または親芋の位置が見えるようにしておくとう作業しやすくなります。
- 水分量の多い土が付着していると分離しにくいことがあります。乾燥させておくとう作業しやすくなります。
- 一つの塊に2つ以上の株がひっついていたら、分離しにくいことがあります。

■機械の設置

- ①本機は固く平坦な場所に設置してください。
- ②機械を移動させる場合、必ず正しい方法で移動してください。



●正しい移動方法

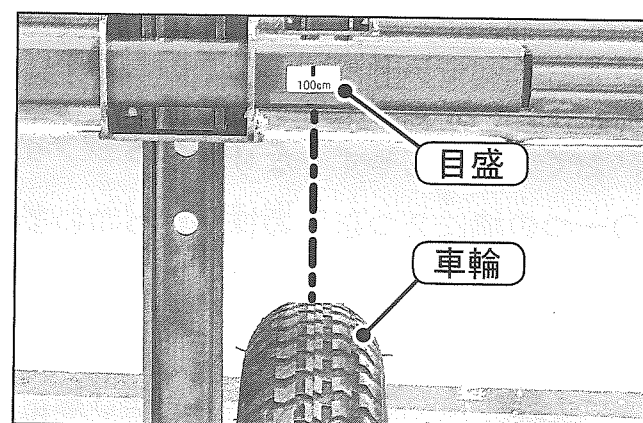
1. ハンドルストッパーをかけます。
2. 押抜ハンドルを両手で持ち、スタンドを地面から離れるように持ち上げます。
3. 移動後は、押抜ハンドルをゆっくり下ろしてスタンドを地面に接地させます。

作業前の準備

■機械の調節

- ①フレームの高さ、輪距を作業に合わせて調節してください。

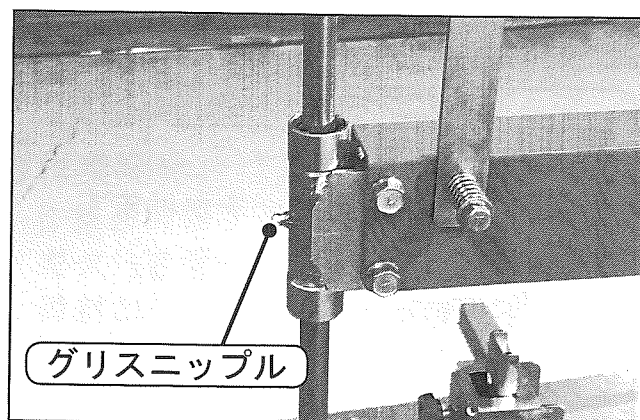
フレームの前面にある目盛りの位置に車輪を合わせると、輪距 100 cmになります。
(2 ページ参照)



- ②押抜ハンドルを作業しやすい高さに調節してください。
(2 ページ参照)

- ③押抜受金具のリングの大きさを里芋の大きさに合わせて調節してください。
(3 ページ参照)

- ④押抜ハンドルを動かして押抜軸を上下させて、押抜軸の動きを確認してください。押抜軸の動きが重いときは、はみ出ない程度にグリスニップルへグリスを注油してください。

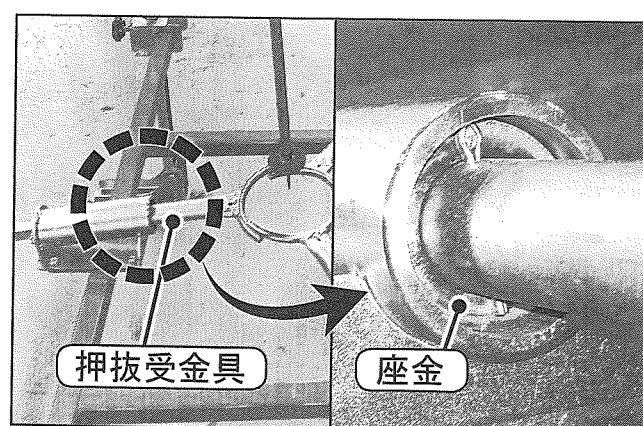


- ⑤手を放しても押抜ハンドルが下りてこないことを確認してください。下りてくる場合は、バランスバネを調節してください。
(3 ページ参照)

⚠ 注意

バランスバネを調節するときは、必ずハンドルストッパーを解除してください。ケガを負う恐れがあり危険です。

- ⑥押抜受金具の動きを確認してください。押抜受金具の動きが重いときは、座金とパイプの摺動部へグリススプレーを塗布してください。



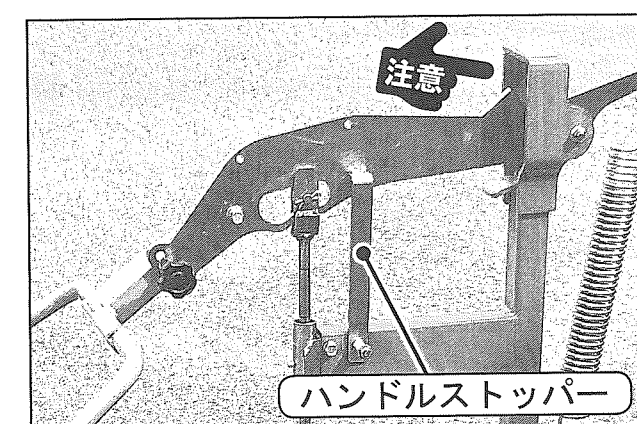
作業のしかた

■使用上の注意

作業前、必ず各部のネジ、ノブボルトのゆるみ、脱落はないか点検し、ゆるんだ箇所は必ず完全に締め直してからご使用ください。

■操作方法

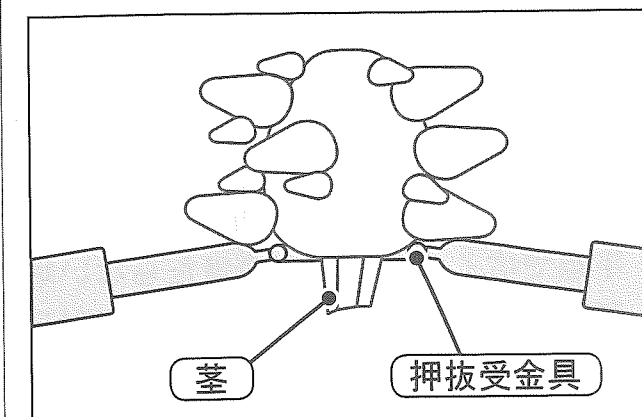
- ①押抜ハンドルを下げながらハンドルストッパーを解除します。



⚠ 注意

押抜アームと支柱のスキマに手を近づけないでください。ケガをはさんでケガを負う恐れがあり危険です。

- ②里芋を押抜受金具にセットします。



●里芋のセット方法

1. 茎を下向きにします。
2. 茎を持って押抜受金具のリング中央へ置きます。
3. 里芋がリングから落ちないように位置を決めます。

- ③押抜ハンドルをゆっくり下ろし、押抜軸の先端を親芋に軽く当てます。

- ④体重をかけて、一気に押抜ハンドルを押し下げます。

- ⑤里芋の大きさ、割れ具合など状況を見て押抜受金具のリングの大きさを調節します。

- ⑥機械を移動させるときは、ハンドルストッパーをかけます。

作業後の洗浄・保管

■お手入れ

作業が終わったらその日のうちに土や汚れを落とし、乾燥させてください。

■保管のしかた

平坦で広く、直射日光の当たらない場所で格納・保管してください。直射日光に当たる場所に保管すると、破損・変形の原因となります。また、狭い場所に保管していると思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。

不調時の処置

不調内容	原因	処置	参照ページ
押抜ハンドル操作が重い	押抜軸のグリス切れ。	グリスニップルよりグリスを注入してください。	6
	バランスバネが強い。	バランスバネを調節してください。	3
	グリスと押抜軸がなじんでいない。(シーズン初めなど)	押抜ハンドルを上下に数回操作し、押抜軸をなじませてください。	-
押抜ハンドルが上がりきらない	バランスバネが弱い。	バランスバネを調節してください。	3
押抜ハンドルが下りてくる	バランスバネが弱い。	バランスバネを調節してください。	3
押抜受金具が動かない	パイプの中の座金の動きが悪い。	座金とパイプの摺動部へグリスプレーを塗布してください。	6
	押抜受金具の作動部に異物が入っている。	異物を取り除いてください。	-
	押抜バネが強い。	押抜受金具の二つのピンが同じ穴位置にセットされていることを確認してください。	3

サービス資料

■商品の保証

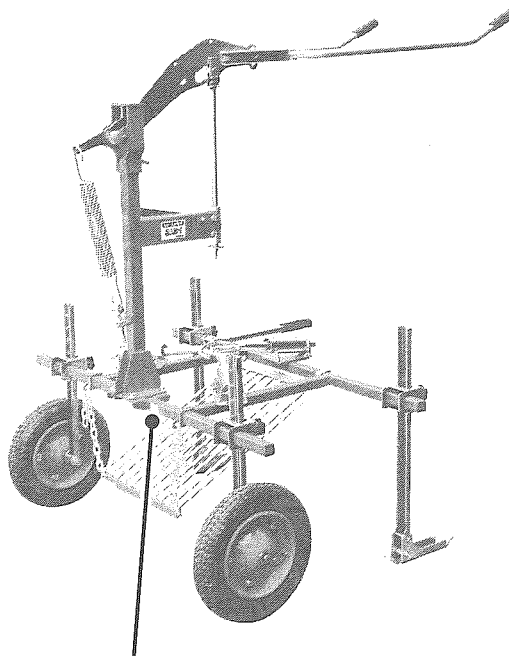
本書、裏表紙に保証書があります。詳細は保証書をご覧ください。

■サービスネット

ご使用中の故障や不審な点およびサービスに関するご用命は、販売店にお気軽にご相談ください。
その際、型式名、製造番号をあわせてご連絡ください。

■補修用部品供給期間

本機の補修用部品の供給期間は、製造打ち切り後9年といたします。ただし、供給期間内であっても、特殊部品につきましては、納期などについてご相談させていただく場合もあります。



型式マーク
さといも分離機
型式 STB-1
製造番号 00001
みのる産業株式会社

■主要諸元

名 称		さといも分離機
型 式		STB-1
機体寸法	全 長 (mm)	1,120 (取手取り外し時: 910)
	全 幅 (mm)	1,200
	全 高 (mm)	1,220
	重 量 (kg)	48
車 輪 (mm)		外径 360 × 幅 80 (前方2輪 後方はスタンド)
輪 距 (cm)		約 90 ~ 110 (無段階)
フレーム高さ調節範囲 (mm)		415 ~ 655 (40mm毎 7段階)
ハンドル高さ調節段数 (段)		5
押抜部	里芋挿入間口 (mm)	250
	押抜受リング径 (cm)	9・11・12 (3段階)

※仕様は予告なく変更する場合があります。

保証規定

保証書

※ 本書は再発行しませんので大切に保存してください。

1. 保証期間内（お買上げ日より1ヶ年）に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
 - (イ) 取扱説明書の注意事項を守らなかった場合
 - (ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ハ) お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷
 - (ニ) ご購入時に、「お買上げ日」「販売店名」が未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (ホ) 消耗部品

 **みのる産業株式会社**

保証期間 1ヶ年

お買上げ日 年 月 日

お客様 ご住所

〒 TEL

ご芳名 様

販売店 住所

店名 印

TEL

 **みのる産業株式会社**

本社工場 〒 709-0892 岡山県赤磐市下市 447

TEL(086)955-1123 (代) FAX(086)955-5520

東京支店 〒 337-0042 埼玉県さいたま市見沼区南中野 210

TEL(048)683-9451 (代) FAX(048)683-9452

長野営業所 〒 389-1104 長野県長野市豊野町浅野 582-4

TEL(026)257-6530 (代) FAX(026)257-6531

九州支店 〒 818-0066 福岡県筑紫野市大字永岡 1020-1

TEL(092)921-6006 (代) FAX(092)921-6008

ホームページ <http://www.minoru-sangyo.co.jp/>